

第3回愛知県特定家畜伝染病緊急対策会議次第

日時：2023年1月6日（金）

書面開催

- 1 豊橋市における高病原性鳥インフルエンザの移動制限解除までの経緯について
資料1のとおり
- 2 今後の対応について
資料2のとおり

愛知県特定家畜伝染病緊急対策会議名簿

職 名	氏 名	備 考
知 事	大 村 秀 章	議 長
副 知 事	古 本 伸一郎	副 議 長
副 知 事	松 井 圭 介	副 議 長
副 知 事	佐々木 菜々子	副 議 長
副 知 事	林 全 宏	副 議 長
政 策 企 画 局 長	沼 澤 弘 平	
総 務 局 長	江 口 幸 雄	
人 事 局 長	川 原 馨	
防 災 安 全 局 長	坂 田 一 亮	
県 民 文 化 局 長	伊 藤 正 樹	
環 境 局 長	水 野 達 也	
福 祉 局 長	橋 本 礼 子	
保 健 医 療 局 長	吉 田 宏	
感 染 症 対 策 局 長	植 羅 哲 也	
経 済 産 業 局 長	矢 野 剛 史	
労 働 局 長	日 高 啓 視	
観 光 コ ン ベ ン シ ョ ン 局 長	武 田 光 弘	
建 設 局 長	道 浦 真	
都 市 ・ 交 通 局 長	金 田 学	
建 築 局 長	成 田 清 康	
ス ポ ー ツ 局 長	成 瀬 一 浩	
会 計 管 理 者 兼 会 計 局 長	岡 田 守 人	
企 業 庁 長	中 川 喜 仁	
病 院 事 業 庁 長	高 橋 隆	
教 育 長	飯 田 靖	
警 察 本 部 長	鎌 田 徹 郎	
農 業 水 産 局 長	矢 野 浩 二	
農 林 基 盤 局 長	長 田 敦 司	

豊橋市における高病原性鳥インフルエンザの
移動制限解除までの経緯について

年月日	本県 1 例目 (採卵鶏農場)	本県 2 例目 (あひる(あいがも)農場)
2022年 12月5日 (月)	7:30 疑似患畜と判定 9:00 緊急対策会議開催	12月4日に農場から死亡が増加した旨の通報があり、15時に鳥インフルエンザ簡易検査
12月8日 (木)	1例目の疑似患畜確認に伴う発生状況確認検査で血清抗体陽性となりその後検査で疑似患畜と判定	7:30 疑似患畜と判定 緊急対策会議開催(書面開催) 21:42 殺処分終了 (殺処分羽数: 2,175羽)
12月9日 (金)		11:10 防疫措置完了 ※死体等は豊橋市資源化センターで焼却処分
12月10日 (土)	2:00 殺処分終了 (殺処分羽数: 329,062羽)	
12月15日 (木)	8:00 防疫措置完了 ※死体、卵、飼料等は埋却処分 (フレコンバック 2,994袋)	
12月31日 (金)	0:00 搬出制限を解除 ※清浄性確認検査で移動制限区域内の全ての農場の陰性を確認	
2023年 1月6日 (金)	0:00 移動制限を解除 ※防疫措置完了後、21日経過後	

◆防疫措置の動員人数

単位: 人

全 庁	県 職 員		東 海 農政局	豊橋市	農業関係 団体等	自衛隊	合 計
	うち農林水産部門						
2,302	954	25	195	37	600	3,159	

※1日3交代制 1ターム 120名体制 (12月5日(月)~12月10日(土))
1ターム20~40名体制 (12月11日(日)~12月14日(水)) 農林水産部門で対応

今後の対応について

<p>感染拡大 防止対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 県内全域の家きん飼養農場に対して消毒命令 【告示】 2022年12月23日 【実施期日】 12月26日から2023年1月22日まで ◆ 家畜保健衛生所の家畜防疫員による家きん農場への飼養衛生管理基準の遵守指導
<p>農家経営支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 移動制限等により経済的な損失が生じた家きん農家や、防疫作業により経済的な損失が生じた野菜農家等に損失相当額を支援（農家経営支援費補助金） ◆ 国の手当金等が交付されるまでの緊急的な「つなぎ融資」の支援として、農家が負担する利子が無利子化するとともに、農家が担保する保証料を不要とするため、県が金融機関に利子補給や損失補償（高病原性鳥インフルエンザ緊急対策資金貸付利子補給補助金） ◆ 農家の経営再開・維持に必要な資金の融通措置として、農家が負担する利子が無利子化するため、県が金融機関に利子補給補助（家畜疾病経営維持資金利子補給補助金）
<p>風評被害 防止対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 「愛知のにわとり・タマゴ消費拡大実行委員会」を設立し、農業団体等と一体となつてとり肉やタマゴが安全であることを発信 ・ 1月11日（水）に「とり肉・タマゴの応援PR」として、県産とり肉やタマゴを使った親子丼等を知事が試食 ・ 2月と3月に豊橋市内などでとり肉やタマゴの安全性のPRと消費拡大のためのイベント開催を予定